

第1回 GIEST公開シンポジウム

北朝鮮と中東

北朝鮮と中東の密接な関係は知られていない。
北朝鮮の理解に中東からの視点が欠かせない。
中東の理解に北朝鮮という視点も欠かせない。
北朝鮮と中東の関係を放送大学名誉教授の高橋和夫が語る。
そして、北朝鮮の意図をジャーナリストの阪堂博之が解説する。

登壇者



高橋和夫

放送大学名誉教授で、専門は
国際政治・中東研究
著書には『中東から世界が崩
れる：イランの復活、サウジ
アラビアの変貌』など



阪堂博之

ジャーナリスト
共同通信社で30年近くソウル
特派員や朝鮮半島デスク、ハン
グル編集長などを務めた
訪朝取材は10回以上

2018年 **12月14日** **金**
15:00～17:00 (14:30開場)

会場

FinGATE KAYABA

東京都中央区日本橋茅場町1-8-1茅場町一丁目平和ビル 1階
※会場へのアクセス方法等、詳細は裏面をご覧ください。

参加費

一般 6000円 / 学生 3000円

お申込

ホームページ (giest.or.jp) の「申込みフォー
ム」よりお申込みください。
※定員に達し次第締め切らせていただきます。

詳細・
お問い合わせ

一般社団法人
先端技術安全保障研究所 (GIEST)
<http://giest.or.jp>

アクセス

東西線・日比谷線「茅場町」駅 徒歩1分
銀座線・都営浅草線「日本橋」駅 徒歩4分
半蔵門線「水天宮前」駅 徒歩12分



当研究所ご紹介

名称

一般社団法人 先端技術安全保障研究所
(GIEST : Global Institute of Emerging Security Technology)

目的・理念

GIESTは先端技術分野の動向を踏まえて国際情勢や国際関係を研究する機関です。21世紀に入って、インターネットやロボット、AI（人工知能）を始めとする技術分野の発展は国際政治と国家安全保障に大きな変化をもたらしています。しかし、このような転換期は、これが初めてではないでしょう。例えば、18世紀から19世紀末に掛けて起こった欧州の産業革命、20世紀初頭の航空機の実用化、第二次世界大戦末期の核兵器の導入などは国際関係のあり方を非常に大きく変化させています。GIESTは世界の知識を集約して、いま世界に何が起きているのか、起きようとしているのか探っていきます。

活動内容

GIESTは会員と共に、前記の目的・理念に基づいた研究、分析を行います。具体的には研究会、講演会、シンポジウムを通しての研究者間の交流の促進を行います。そして、その研究成果をオンライン購読者を始めとした社会に対してオンライン・コンテンツや刊行物を通して発信していきます。また、並行して教育事業、コンサルタント事業などを行います。